

第 35 回日本救命医療学会

総会

2020 年 12 月 11 日

日本救命医療学会

議 題

1. 庶務報告	-----	3
2. 会計報告	-----	10
3. 各種委員会報告		
1) 編集委員会報告	-----	13
2) 規約改正委員会報告	-----	15
4. 2019 年度第 34 回学術集会 報告	-----	18
5. 2021 年度第 36 回学術集会 準備状況	-----	23
6. 2022 年度第 37 回学術集会 会長選出	-----	24
7. その他	-----	25

庶務報告

(2019.1.1～2019.12.31)

1. 会員動向並び会費納入状況

◆ 2019 年度入会者：34 名

1 社 (1 口)

◆ 2019 年度退会者： 29 名 — 依願： 4 名

会費滞納：25 名

◆ 総会員数：2019 年 12 月 31 日時点：271

会員 262 名+賛助会員 9 社(12 口)

* 2020 年 1 月 1 日時点：246

会員 237 名+賛助会員 9 社(12 口)

◆ 2018 年度会費徴収率：会員 175/228 名、賛助会員 7 社 10/12 口

77% (総会員数 271 から名譽会員 35 名を除く)

(総会員数 262 名から名譽会員 35 名を除く)

* 会費納入済 175 名・会費未納 53 名 (2018 年度会費徴収率：77%)

* 会費納入済 182 名・会費未納 54 名 (2018 年度会費徴収率：77%)

* 会費納入済 175 名+7 社・会費未納 53 名+2 社

(2018 年度会費徴収率：77%)

2.会議に関する事項

[1] 規約改正員会 2020年度ZOOM会議：令和2年9月9日（水）午後17時～17時35分

議題

- ① 利益相反管理委員会の新設
- ② COI 規定
- ③ 学会 HP への掲示
 - 1) 利益相反(conflict of interest COI)の開示サンプル
 - 2) ガイドラインの掲載
- ④ 学会の名称の変更について（名誉会員 小濱 啓次 先生より）
- ⑤ 学会員の高齢化について
 - 1) 広報委員会を立ち上げについて
 - 2) 若い先生や消防隊の入会のための Facebook 立ち上げ

[2] 理事会 2020年度第1回ZOOM会議：2020年10月2日（金）15時00分～16時25分

議題

- i. 庶務報告
- ii. 会計報告
- iii. 編集委員会報告
- iv. 2019 年度第 34 回学術集会 報告
- v. 2021 年度第 36 回学術集会 準備状況
- vi. 2022 年度第 37 回学術集会 会長選出
- vii. その他
 - ① 利益相反管理委員会の新設
 - ② COI 規定
 - ③ 学会 HP への掲示
 - 1) 利益相反(conflict of interest COI)の開示サンプル
 - 2) ガイドラインの掲載
 - ④ 学会の名称の変更について（名誉会員 小濱 啓次 先生より）
 - ⑤ 学会員の高齢化について
 - 1) 広報委員会を立ち上げについて
 - 2) 若い先生や消防隊の入会のための Facebook 立ち上げ

[3] 理事会 2020年度第2回ZOOM会議:2020年10月28日（水）12時00分～12時40分

議 題

- ① DOI の付与申請および費用面について
- ② 日本救命医療学会 医学研究に関する利益相反指針/役員利益相反申告書/日本救命医療学会雑誌：自己申告による COI 報告書（10月16日締切の意見の集計結果）
- ③ 広報委員会（SNS 部会・活動会員）の新設について
- ④ WEB コンテンツ（月に数回継続的に更新できる内容）
- ⑤ 学会の今後の方向性について

以 上

役員・委員会名簿

2020年11月20日現在

【理事長】 石倉 宏恭

【理事】 小池 薫 小谷 穂治 阪本 雄一郎 佐々木 淳一 鈴木 泰
高須 修 松田 潔 松田 兼一 溝端 康光 矢口 有乃

【監事】 武山 直志 村尾 佳則

【評議員】 安部 隆三 新井 隆男 石松 伸一 井上 茂亮 上田 敬博
江口 豊 小野 聰 喜多村 泰輔 小井土 雄一 坂本 哲也
佐々木 純 貞廣 智仁 庄古 知久 鈴木 淳一 鈴木 泰
武田 宗和 丹保 亜希仁 中尾 博之 中田 孝明 西田 修
仁科 雅良 篠本 恵介 服部 友紀 平川 昭彦 星野 正己
増野 智彦 松山 重成 森口 武史 森澤 健一郎 横田 裕行
渡邊 栄三

【規約改正委員会】 小谷 穂治 阪本 雄一郎

【編集委員会】

委員長 : 高須 修
委員 : 安部 隆三 上田 敬博 喜多村 泰輔 貞廣 智仁 庄古 知久
鈴木 泰 星野 正己 増野 智彦 溝端 康光 森澤 健一郎

【名誉会員】 相川 直樹 明石 勝也 浅井 康文 池田 寿昭 石川 雅健
遠藤 重厚 太田 宗夫 織田 成人 加来 信雄 北澤 康秀
黒川 顕 小濱 啓次 坂田 育弘 坂本 照夫 篠崎 正博
篠澤 洋太郎 濵谷 正徳 島崎 修次 杉山 貢 平 泰彦
高橋 愛樹 田中 孝也 丹正 勝久 長尾 建 中川 隆雄
中谷 壽男 二宮 宣文 野口 宏 林 成之 原口 義座
平澤 博之 堀 進悟 山本 俊郎 山本 保博 行岡 秀和

(退会) 井上 義博 2020.03.31

3. 新役員の選出（案）

定期総会の翌日から 3 年後の定期総会までの評議員を選出した。

- ・ 中村 謙介 先生 (日立総合病院 救急集中治療科)
(推薦者: 石倉 宏恭 先生)
- ・ 升田 好樹 先生 (札幌医科大学 集中治療医学)
(推薦者: 石倉 宏恭 先生)
- ・ 横堀 將司 先生 (日本医科大学大学院医学研究科 救急医学分野)
(推薦者: 石倉 宏恭 先生)

4. 名誉会員の推戴（案）

下記の先生が定年を迎える、また役員の任期も満了したため、
名誉会員として推戴する。

- ・ 横田 裕行 先生 (日本体育大学 大学院 保健医療研究科)
- ・ 江口 豊 先生 (滋賀医科大学 救急集中治療医学)

5. 委員会の新設（案）

下記 3 つの委員会を新設し、それぞれの委員を選出した。

詳細は 3.各種委員会報告 2) 規約改正委員会報告／7.その他の項目に掲載。

- ・ 利益相反委員会 - 小谷 穣治 先生、佐々木 淳一 先生、渡邊 栄三 先生
- ・ 倫理委員会 - 溝端 康光 先生、石松 伸一 先生、横堀 將司 先生
- ・ 広報委員会 - 喜多村 泰輔 先生、中村 謙介 先生、増野 智彦 先生

役員・委員会名簿(案)

2020年12月

【理事長】 石倉 宏恭

【理事】 小池 薫 小谷 穂治 阪本 雄一郎 佐々木 淳一 鈴木 泰
高須 修 松田 潔 松田 兼一 溝端 康光 矢口 有乃

【監事】 武山 直志 村尾 佳則

【評議員】 安部 隆三 新井 隆男 石松 伸一 井上 茂亮 上田 敬博
小野 聰 喜多村 泰輔 小井土 雄一 坂本 哲也 佐々木 純
貞廣 智仁 庄古 知久 鈴木 淳一 鈴木 泰 武田 宗和
丹保 亜希仁 中尾 博之 中田 孝明 中村 謙介 西田 修
仁科 雅良 箕本 恵介 服部 友紀 平川 昭彦 星野 正己
升田 好樹 増野 智彦 松山 重成 森口 武史 森澤 健一郎
横堀 將司 渡邊 栄三

【規約改正委員会】

小谷 穂治 阪本 雄一郎

【編集委員会】

委員長：高須 修
委員：安部 隆三 上田 敬博 喜多村 泰輔 貞廣 智仁 庄古 知久
鈴木 泰 星野 正己 増野 智彦 溝端 康光 森澤 健一郎

*新設【利益相反委員会】

小谷 穂治 佐々木 淳一 渡邊 栄三

*新設【倫理委員会】

溝端 康光 石松 伸一 横堀 將司

*新設【広報委員会】

喜多村 泰輔 中村 謙介 増野 智彦

【名誉会員】

相川 直樹	明石 勝也	浅井 康文	池田 寿昭	石川 雅健
<u>江口 豊</u>	遠藤 重厚	太田 宗夫	織田 成人	加来 信雄
北澤 康秀	黒川 顕	小濱 啓次	坂田 育弘	坂本 照夫
篠崎 正博	篠澤 洋太郎	瀧谷 正徳	島崎 修次	杉山 貢
平 泰彦	高橋 愛樹	田中 孝也	丹正 勝久	長尾 建
中川 隆雄	中谷 壽男	二宮 宣文	野口 宏	林 成之
原口 義座	平澤 博之	堀 進悟	山本 俊郎	山本 保博
行岡 秀和	<u>横田 裕行</u>			

会計報告

2019 年度収支決算報告書(2019.1.1~2019.12.31)

【収入の部】

単位:円

科 目	適 用	予 算 額	決 算 額	差 異
会費収入				
一般会員 年会費	一般会員 5,000円×175	960,000	875,000	-85,000
(滞 納) 年会費	一般会員 5,000円×10	-	50,000	50,000
賛助会員 年会費	賛助会員 50,000円×10口	500,000	500,000	-
広 告 費	機関誌Vol.33 (70,000円×1社 35,000円×3社 25,000円×6社)	135,000	325,000	190,000
利 息 収 入				
著作権収入	複写使用料分配金 (学術著作権協会) (医学中央雑誌)	150 25,000 -	7 27,575 3,024	-143 2,575 3,024
収 入 小 計		1,620,150	1,780,606	160,456
前年度繰越金		7,213,890	7,213,890	-
① 収 入 合 計		8,834,040	8,994,496	160,456

【支出の部】

科 目	適 用	予 算 額	決 算 額	差 異
会誌作成費				
会誌印刷費	Vol.33(株式会社アートユニオン)	950,000	698,284	-251,716
通 信 費	査読 切手、葉書、郵送料(久留米大学)	15,000	4,641	-10,359
事務局経費				
助 成 金	第34回日本救命医療学会総会・学術集会 運営補助費(大阪)	300,000	300,000	-
通 信 費	切手、郵送料、宅配便	40,000	45,544	5,544
印 刷 費	封筒等	20,000	10,800	-9,200
旅 費	事務員総会旅費(福岡→大阪) 2名	100,000	72,330	-27,670
人 件 費	事務員時間外報酬	50,000	50,000	-
消 耗 品 費	文具等	20,000	6,739	-13,261
雜 費	会議準備費 慶弔費	20,000 -	16,560 -	-3,440 -
手 数 料		5,000	2,009	-2,991
予 備 費		50,150	-	-50,150
支 出 小 計		1,570,150	1,206,907	-363,243
次期繰越金	(① - ②)	7,263,890	7,787,589	523,699
② 支 出 合 計		1,620,300	1,206,907	-413,393

次期繰越金 内訳

ゆうちょ銀行	7,183,947
福岡銀行	520,322
現 金	83,320
合 計	7,787,589

監査報告書

日本救命医療学会の 2019 年度(2019 年 1 月 1 日～2019 年 12 月 31 日)
における収支計算書、およびそれに付隨する諸帳簿について必要な監査
手続きを実施した結果、会計手続きに不正のないことを認める。

以上

2020 年 3 月 9 日

監査 武山直志 印

2020 年 3 月 22 日

監査 村尾佳則 印

2021年度予算（案）

(2021.1.1～2021.12.31)

日本救命医療学会2021年度予算案		
【収入の部】	適用	予算額
会 費 収 入	一般会員 5,000円×185名*	925,000
〃	賛助会員 50,000円×12口	600,000
広 告 費	70,000円×1社 35,000円×3社 25,000円×6社	325,000
利 息 収 入		7
著作権収入	複写使用料分配金	30,600
収 入 小 計		1,880,607
前年度繰越金予想		7,787,589
収 入 合 計		9,668,196
【支出の部】		
科 目	適用	予算額
学会雑誌発行費		
会誌印刷費	Vol.35(株式会社アートユニオン)	900,000
通 信 費	切手、葉書、郵送料(久留米大学医学部救急医学)	15,000
事務局経費		
助 成 金	第36回日本救命医療学会総会・学術集会運営補助費(岩手)	300,000
通 信 費	切手、郵送料、宅配便	50,000
印 刷 費	封筒等	50,000
旅 費	事務員総会旅費(福岡→岩手)2名	200,000
人 件 費	事務員時間外報酬	50,000
消 耗 品 費	文具等	30,000
雑 費	会議準備費、交通費、慶弔費等	50,000
手 数 料		5,000
予 備 費		230,607
支 出 小 計		1,880,607
次年度繰越金予想		7,556,982
支 出 合 計		9,668,196
*2020.01.01時点の会員数×78%		

編集委員会報告

【編集委員長】 高須 修 先生 (久留米大学医学部 救急医学 教授)

報告事項 :

1, Vol 34/2020 (第 34 回学術集会記録) 編集作業報告

第 34 回学術集会より

第 34 回学術集会からの投稿 : 7 編

掲載 : 5 編、再査読後、投稿待ち : 1 編、査読後、取り下げ : 1 編

内訳 ■ 投稿依頼 : 31 題 (座長推薦演題)

■ 諸 : 11 題 (未投稿 : 4 題含む) ⇒ 投稿 : 7 編

■ 否 : 6 題

■ 返信なし : 14 題

第 33 回学術集会からの投稿 : 2 編

(掲載 : 1 編、再査読後、取り下げ : 1 編)

自主投稿 : 2 編 (掲載)

計 9 編 編集作業 (再投稿待ち 1 編含む)

2, 査読返却率

査読依頼数 (2020 年投稿分) : 16 編 査読返却数 : 12 編 (返却率 : 75%)

3, 広告掲載数および広告掲載費

7 万円×1 社 + 3.5 万円×1 社 + 2.5 万円×8 社 = 計 30.5 万円 (10 社)

また、編集委員・理事・評議員の先生方に学会事務局より学会雑誌広告掲載趣意書をお送りし、企業に趣意書のお渡しのご協力をお願いした。

4,多臓器障害診断基準、臓器障害度指数の学会雑誌への掲載などの今後の取り扱いについて学会 HP にリンクを貼りその内容を閲覧可能にした。

多臓器障害診断基準、臓器障害度指数は役目を終えたとし 34 巻以降学会雑誌への掲載は取りやめ、HP 掲載により歴史として残すとした。

掲載場所： 学会 HP HOME 〉 学会案内 〉 学会について 〉 多臓器障害診断基準、臓器障害度指数について(PDF リンクページ)

承認事項；

2, DOI の付与申請および費用面について

DOI (デジタルオブジェクト識別子)

申請次期 2021 年 4 月に入会（年会費 4 月～3 月のため）検討

・J-GLOBAL 料金

ジャパンリンクセンター正会員 D

コンテンツ登録件数 1,000 件（過去直近 2 年分）会費 5 万円

[1] [ジャパンリンクセンター参加規約 9 頁 別表 1 会費 参照：\(メールにて URL 添付\)](#)

3, 投稿規定の一部修正（改訂）について

別紙参照：[投稿規定（2020）改訂（案）-最終（2020.11.19）-PDF](#)

規約改正委員会報告

承認事項；

1. 利益相反管理委員会の新設

2.倫理委員会の新設

審議事項；

3. COI 規定

4.学会 HP への掲示

1) 利益相反(conflict of interest COI)の開示サンプル

2) ガイドラインの掲載

5. 学会の名称の変更について (名誉会員 小濱 啓次 先生より)

6. 学会員の高齢化について

①広報委員会を立ち上げについて

②若い先生や消防隊の入会のための Facebook 立ち上げ

【学会としての COI 規定について】

昨年度の理事会にて抄録集に、これまでの学会に倣い、「利益相反状態について、表紙の次のスライドに開示」するよう記載したい。という提案があり

日本救急医学会が日本医学会の利益相反管理方針に沿って制定していることを参考に、日本救命医療学会も「日本医学会の方針を参考に利益相反管理指針を定める」

承認事項：利益相反管理委員会の新設、

審議事項：COI 規定の作成、学会 HP への掲示

【承認事項】

1.利益相反管理委員会の新設

(候補者)

委員長 石倉 宏恭 先生

委 員 小谷 穣治 先生・ 佐々木 淳一 先生・ 渡邊 栄三 先生

1.倫理委員会の新設

利益相反管理指針の制定に伴い倫理委員会を新設する。

(候補者)

委員長 石倉 宏恭 先生

委 員 溝端 康光 先生・ 石松 伸一 先生・ 横堀 將司 先生

【審議事項】

2. COI 規定 (別紙参照) 日本医療学会を参考に作成

・ 利益相反管理指針(資料 A-1)

・ 役員等利益相反申告書(資料 A-2)

・ 学会雑誌：自己申告による COI 報告書 (資料 A-3)

3.学会 HPへの掲示

以下を参考に作成する

日本集中治療医学会 COI に関する規定

<https://www.jsicm.org/about/coi.html>

1) 利益相反(conflict of interest COI)の開示サンプル

学術集会口頭発表で、筆頭発表者およびCOI状態のある共同発表者の申告すべきCOI状態の有無を下記のスライド例にて最初に開示する。

※開示すべきCOIがある場合には該当する企業名等を()内に記載する。

**第〇回日本救命医療学会学術集会
COI開示**

発表者名: ○○ ○○

① 役員・顧問職	有	無	()
② 株保有	有	無	()
③ 特許権使用料など	有	無	()
④ 講演料など	有	無	()
⑤ 原稿料など	有	無	()
⑥ 研究費	有	無	()
⑦ 奨学寄付金(奨励寄付金)	有	無	()
⑧ 寄附講座所属	有	無	()
⑨ その他報酬	有	無	()

- ・本研究は○○○○の資金提供受けた.
- ・○○○の検討にあたっては△△△△から測定装置の提供を受けた.
- ・利益相反はない

[2] 2) ガイドラインの掲載 (メールにて URL 添付)

- ・日本医学会 COI ガイドライン

<http://jams.med.or.jp/guideline/index.html>

- ・企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン

https://www.jsicm.org/pdf/coi130205_1.pdf

- ・医療機器業界における医療機関等とのガイドライン

https://www.jsicm.org/pdf/coi130205_2.pdf

第 34 回学術集会報告

「リサーチマインドを育む」

【概要】

日程：2019 年 9 月 27 日（金） – 28 日（土）

場所：大阪市立大学 医学部学舎

参加費：医師 10,000 円

医師以外の医療従事者・研究者 5,000 円

初期研修医・その他一般 5,000 円

学部学生・看護学生 無料

【プログラム】

9 月 27 日（金）

イブニングセミナー 17:00~18:00

座長：溝端 康光（大阪市立大学大学院医学研究科 救急医学）

ES 知っておきたい感染対策の基礎知識

掛屋 弘（大阪市立大学大学院 臨床感染制御学）

9 月 28 日（土）

＜第 1 会場（大阪市立大学 医学部学舎 4F 大講義室）＞

開会式 8:55

シンポジウム 9:00~10:30

[高齢者医療への挑戦]

座長： 山本 俊郎（済生会若草病院 外科）

二宮 宣文（南町田病院 救急科）

SY-1 昏睡のため頻回の入院を必要とした高齢者末期 C 型肝硬変の治療経験

旗本 恵介（深川市立病院 救急部／深川市立病院 内科）

SY-2 繰り返す誤嚥性肺炎は死亡率と相関するのか

野田 智宏 (大阪市立大学医学部附属病院 救命救急センター)

SY-3 高齢者における外傷診療

濱口 満英 (近畿大学病院 救命救急センター)

SY-4 治療成績から見えてくる超高齢重症患者の治療の改善余地と限界

服部 友紀 (名古屋市立大学病院 救急科)

SY-5 高齢者医療への挑戦—心肺停止例を含む終末期医療のあり方に関する検討

原口 義座 (京葉病院 外科)

企画セッション1 10:50~11:50

[リサーチマインドを育む: 若手研究者に習う]

座長: 佐々木 淳一 (慶應義塾大学医学部 救急医学)

松山 重成 (兵庫県災害医療センター 救急部)

SE1-1 「常識を疑う」ところから始まる Innovation と知的財産の保護

片山 祐介 (大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター)

SE1-2 Traumatic Bleeding Severity Score (TBSS) の開発と普及の歴史

小倉 崇以 (済生会宇都宮病院 栃木県救命救急センター 救急・集中治療科)

SE1-3 出会いと環境を糧に、興味を探求し共有する

松村 洋輔 (千葉大学大学院医学研究院 救急集中治療医学)

ランチョンセミナー1 12:00~13:00

座長: 嶋津 岳士 (大阪大学大学院医学系研究科 救急医学)

LS1 循環動態モニターの再検証

安宅 一晃 (奈良県総合医療センター 集中治療部)

総 会 13:10~13:20

特別講演 13:30~14:30

座長: 溝端 康光 (大阪市立大学大学院医学研究科 救急医学)

SL 甲子園優勝へと導くチームづくり

高嶋 仁 (智辯学園和歌山高等学校 野球部名誉監督)

企画セッション2 14:50~16:20

[リサーチマインドを育む: エキスパートに学ぶ]

座長： 高須 修 (久留米大学医学部医学科 救急医学講座)

中田 孝明 (千葉大学大学院医学研究院 救急集中治療医学)

SE2-1 システマティック・レビュー執筆の第一歩をここから

山川 一馬 (大阪急性期・総合医療センター 救急診療科)

SE2-2 統計解析は P-value に非ず

白石 淳 (亀田総合病院 救命救急科)

SE2-3 ～一流ジャーナルへのアクセプトを目指して～

研究デザイン・論文作成・査読対応のコツ

石見 拓 (京都大学環境安全保健機構附属健康科学センター)

パネルディスカッション 16:40~18:10

[医工・産学連携の取り組み]

座長： 石松 伸一 (聖路加国際病院 救急部)

渡邊 栄三 (東千葉メディカルセンター 救急科・集中治療部)

PD-1 産官学連携による「埼玉県 AI 救急相談」設立までの背景と発展の可能性

守谷 俊 (自治医科大学附属さいたま医療センター 救急科)

PD-2 音声認識を用いた音声入力の救急活動情報における認識精度の検討

島居 傑 (千葉大学大学院医学研究院 救急集中治療医学)

PD-3 新しい骨盤創外固定法の医用生体工学的効果

高松 純平 (関西労災病院)

PD-4 救急病棟における超早期介入リハビリテーションを目的とした機械学習の試み

池渕 充彦 (大阪市立大学大学院医学研究科 整形外科学／

大阪市立大学医学部附属病院 リハビリテーション科)

PD-5 災害に備えた備蓄薬剤と備蓄量の決定方法

三池 徹（佐賀大学医学部附属病院 高度救命救急センター）

PD-6 ICT を用いた災害時院内情報管理システムの開発

山本 啓雅（大阪市立大学大学院医学研究科 救急医学）

閉会式 18:10～18:15

＜第2会場（大阪市立大学 医学部学舎 4F 中講義室）＞

- 1.外傷・熱傷
- 2.頭頸部、出血予測・対策
- 3.プレホスピタル
- 4.集中治療
- 5.感染症・敗血症・DIC
6. その他

共催セミナー 10:50～11:50

座長： 松嶋 麻子（名古屋市立大学大学院医学研究科 先進急性期医療学）

SS-1 Neutrophil Extracellular Traps (NETs) と臨床の関連

小島 将裕（独立行政法人国立病院機構大阪医療センター 救命救急センター）

SS-2 救命医療におけるテーラーメード治療の理想と現実

松嶋 麻子（名古屋市立大学大学院医学研究科 先進急性期医療学）

SS-3 敗血症の転帰と遺伝子多型

中田 孝明（千葉大学大学院医学研究院 救急集中治療医学）

ランチョンセミナー2 12:00～13:00

座長： 坂本 哲也（帝京大学医学部 救急医学講座）

LS2 抗凝固療法中患者の治療におけるプロトロンビン複合体製剤の

安全使用戦略の重要性

岡野 雄一（熊本赤十字病院 第一救急科）

収支決算書

会の名称 第34回日本救命医療学会総会・学術集会
参加人数 125名 (ご招待 12名、スタッフ 18名を含む)

【収入の部】

項目	金額	内訳	単価	数量	小計	単位：円
参加費収入	875,000	医師	10,000	81	810,000	
		医師以外の医療従事者・研究者 初期研修医・その他一般	5,000	13	65,000	
		学生	無料	1	無料	
学会自己資金	300,000	日本救命医療学会	300,000	1	300,000	
共催事業収入	3,888,000	ランチョン・共催セミナー	1,296,000	3	3,888,000	
企業展示収入	1,501,200	企業展示	162,000	9	1,458,000	
		書籍展示	10,800	4	43,200	
広告収入	1,080,000	プログラム・抄録集 表4	162,000	1	162,000	
		プログラム・抄録集 表2	129,600	0	0	
		プログラム・抄録集 表3	129,600	0	0	
		プログラム・抄録集 後付 (1頁)	86,400	0	0	
		プログラム・抄録集 後付 (半頁)	54,000	16	864,000	
		バナー広告	54,000	1	54,000	
寄附金	30,000	医療機関・企業 寄附金	30,000	1	30,000	
その他						
	22,000	抄録集販売	2,000	11	22,000	
	7	決済利息		7	1	7
合計	¥7,696,207				¥7,696,207	

【支出の部】

項目	金額	内訳	単価	数量	小計
1. 事前準備関係費					
旅費交通費	12,880	旅費交通費など	12,880	1	12,880
事務用品費・消耗品費	9,000	コピー代など	9,000	1	9,000
招請者関係費	402,450	国内招待者宿泊費・交通費など	402,450	1	402,450
企業協賛活動業務費	293,700	申込、請求対応・プログラム校正など	293,700	1	293,700
広報・渉外業務費	433,400	ホームページ・メーリングリスト作成など	433,400	1	433,400
制作費	775,773	ポスター・ネームカード・記念品など	775,773	1	775,773
通信費	151,757	郵送費・発送作業費など	151,757	1	151,757
プログラム編成業務費	479,866	校正作業・プログラム委員会など	479,866	1	479,866
事務局人件費	445,000	人件費	445,000	1	445,000
2. 当日運営関係費					
会場関係費	721,500	会場費・付帯設備費など	721,500	1	721,500
映像機材費	1,287,990	講演会場機材費など	1,287,990	1	1,287,990
看板・ポスター・パネル関係施工費	360,800	会場前看板・誘導看板など	360,800	1	360,800
運営要員関係費	338,800	運営ディレクター人件費など	338,800	1	338,800
展示会場関係費	235,400	基礎小間施工・電気工事など	235,400	1	235,400
飲食・会合・行催事関係費	896,390	会長招宴・講演会場・スタッフ昼食など	896,390	1	896,390
諸雑費	187,000	雑費	187,000	1	187,000
3. 事後処理費					
	298,589	事後処理費	298,589	1	298,589
4. 消費税 (8%)					
	365,912	外税合計	365,912	1	365,912
合計	¥7,696,207				¥7,696,207

第34回日本救命医療学会 総会・学術集会
会長 溝端 康光



第 36 回 日本救命医療学会 総会・学術集会

メインテーマ：確認中

【会期】 2021 年 9 月 24 日(金)～25 日(土)

※諸会議は 24 日金曜日に開催

【会場】 ホテルメトロポリタン盛岡 岩手県盛岡市盛岡駅前通 1 番 44 号

代表電話 019-625-1211

【会長】 鈴木 泰先生 (岩手県高度救命救急センター 准教授)

【一般演題登録】

募集期間：確認中

【事務局】 第 36 回日本救命医療学会 学術集会 事務局

施設名 岩手県高度救命救急センター

〒028-3695 岩手県紫波郡矢巾町医大通 2-1-1

T E L : 019-613-7111 / FAX : 019-651-5151

第37回学術集会 会長選出

【大会長候補】 佐々木 淳一 先生 (慶應義塾大学医学部 救急医学 教授)

(資料)

2020年6月1日

日本救命医療学会
理事長 石倉 宏恭 殿

第37回日本救命医療学会総会・学術集会

大会長立候補届

前略

私こと 佐々木 淳一 は第37回日本救命医療学会総会・学術集会の
開催をいたしたく、ここに立候補する次第です。

草々

慶應義塾大学医学部
救急医学

佐々木淳一 

その他

報告事項；

1. 評議員任期更新申請（2021年実施）
2. 2020年10月現在の賛助会員
 - ① 旭化成ファーマ株式会社
 - ② アレクシオンファーマ株式会社
 - ③ 泉工医科工業(株)
 - ④ 小野薬品工業株式会社
 - ⑤ 積水メディカル株式会社
 - ⑥ 帝人ファーマ株式会社
 - ⑦ ドレーゲル・メディカル ジャパン株式会社
 - ⑧ 株式会社 LSI メディエンス
 - ⑨ フクダ電子西部北販売株式会社

承認事項；

4. 学会の今後の在り方について

1) 学会名称変更（名誉会員 小濱 啓次 先生より）

理事にアンケートを実施した結果、学会の今後の在り方・方向性を見直し、学会名称変更は一時保留となりました。

2) 広報委員会（SNS 部会・活動会員）の新設について

（候補者）

委員長 石倉 宏恭 先生

委 員 喜多村 泰輔 先生、中村 謙介 先生、増野 智彦 先生

・広報委員会立ち上げ後の活動について

- 1.記事内容を考える
- 2.更新をする SNS 部会を募集
- 3.活動会員の募集
- 4.WEB コンテンツ（月に数回継続的に更新できる内容）

Facebook、Twitter、Instagram の 2021 年 3 月末運用開始予定

3) 学会の今後の方向性について

多施設共同での「予測死亡率と死亡率の比較・研究」

多臓器障害（MOF）診断基準の普及活動、SOFA スコアと Apache と各施設の死亡率との乖離の原因を掘り下げ。